



みやぎの木づくり運動

みやぎ材 利用のススメ

〈みやぎ材活用事例集〉VOL.17



みやぎの木づくり運動

～身近なところから県産材を使おう～

宮城県内の「木育」活動

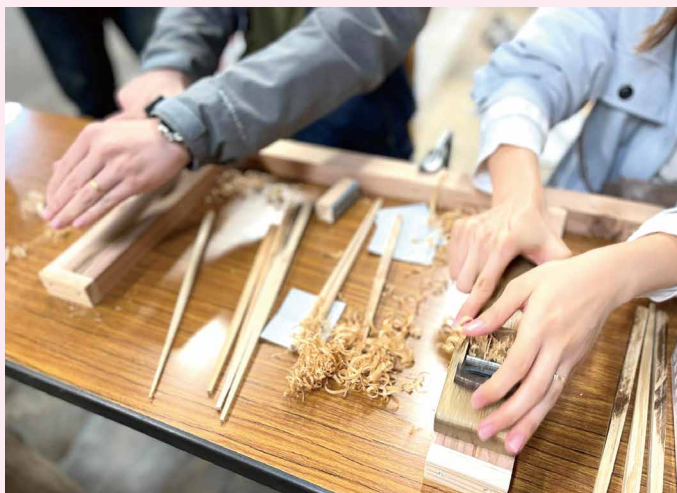
「木育」とは…

『木育』は、子どもをはじめとするすべての人が、「木と触れ合い、木に学び、木と生きる」取組を通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる、豊かな心を育むことを目的としています。

また『木育』では、木と五感で触れ合うことを通じて、人や自然に対する「思いやり」や「優しさ」を育むことや、身近な人や木で遊び、木に学び、モノを作る経験を通じて楽しさや喜びを共感し、地域や社会、産業への関心に繋げることを目指しています。

県では、さらなる森林保全や林業振興を進めるため、これまで以上に『木育』活動の普及を推進していきます。

01 実際に行われた「木育」活動のようす



みやぎの木づくり運動シンボルマーク

みやぎの「M」をモチーフに、水と緑に恵まれた豊かな県土から生まれた県産材を利用した木製品をアピールする県民の姿がデザインされています。



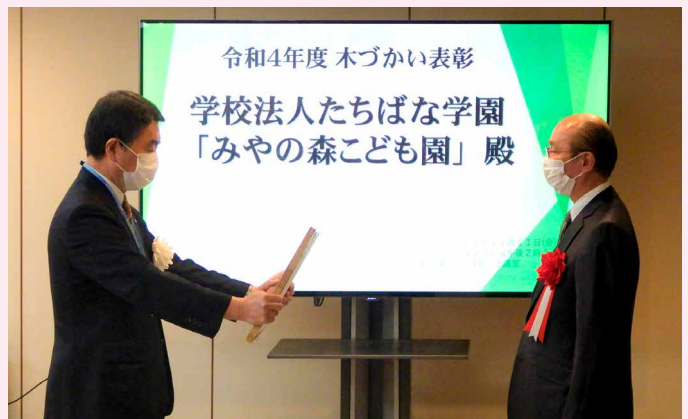
02

みやぎ木づくり表彰

～令和4年度県産材利用促進功労者表彰～

県では、毎年9月から11月までを「県産材利用推進月間」と定めて、木材利用の促進に関する様々な取組を行っております。その取組のひとつとして、毎年度県産材を積極的に供給又は利用し、若しくは県産材の利用拡大に顕著な功績のあった個人や団体に対して「県産材利用促進功労者」として、感謝状を贈呈しております。

令和4年11月11日(金)に開催された、「木づくり表彰」において、「みやの森こども園」、「株式会社タカカツホールディングス」の2団体を表彰しました。



03

第15回みやぎ児童「木工工作」コンクール

かけがえのない森林を後世に引き継ぐためには、時代を担う子供達に身近な森林や木材の良さを知ってもらうことが重要なため、毎年、みやぎ児童「木工工作」コンクールの後援を行っております。

今年度は、コロナ禍ではありましたが、県内の小学校から192点もの応募があり、それぞれ小学校低・中・高学年及び特別支援の4部門において審査し、計23点が入賞となりました。

令和4年11月5日(土)には、宮城木材文化ホールにおいて表彰式が行われました。

なお、最優秀賞(県知事賞)を受賞した作品については、全国大会に出展されます。



中学年の部入賞者の皆さん



高学年の部最優秀賞作品「守りたいもの」
木目の特徴を寿司ネタに見立てた作品

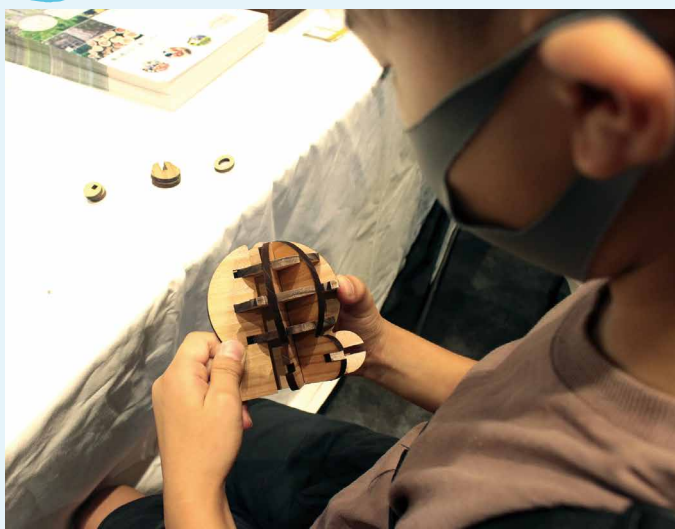
首都圏での宮城県産材のPR

01 国産木材の魅力発信拠点 MOCTION



- 開催期間／令和4年5月26日(木)～6月7日(火)
- 会場／国産木材の魅力発信拠点 MOCTION (東京都新宿区)
- 出展団体／宮城県木材協同組合, 登米市森林管理協議会, 南三陸森林管理協議会
- 内容／県産木製品 (FSC等) のPR及び展示商談等

02 宮城ふるさとプラザイベント



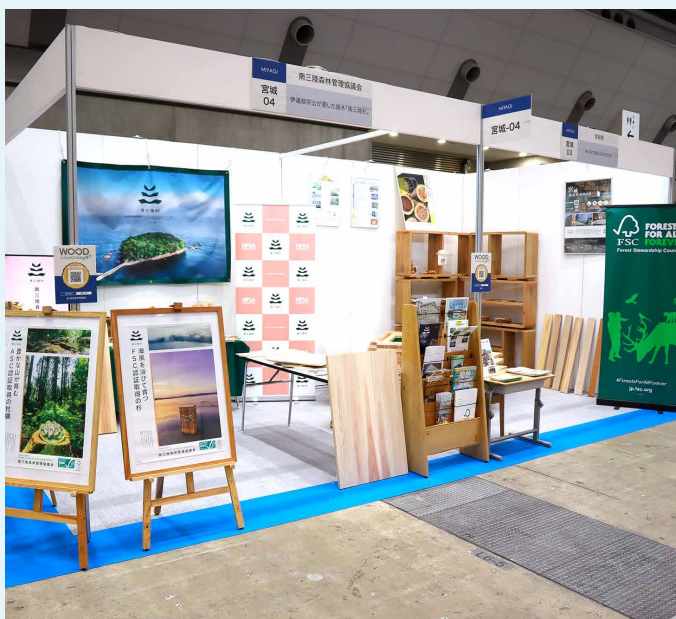
- 開催期間／令和4年8月19日(金)～21日(日)
- 会場／宮城ふるさとプラザ (東京都豊島区)
- 主催／宮城県
- 協力／一般社団法人南三陸YES工房, 宮城県物産振興協会, 南三陸森林管理協議会
- 内容／県産木製品 (FSC等) のPR及び木育イベント等

03 WOOD COLLECTION 2022 JAPAN ReWOOD



- 開催期間／令和4年8月24日(水)～26日(金)
- 会場／東京都立産業貿易センター(東京都港区)
- 出展団体／宮城県木材協同組合, 宮城県CLT等普及推進協議会, 登米市森林管理協議会, 南三陸森林管理協議会
- 内容／県産木製品(FSC等)のPR及び展示商談等

04 WOODコレクション(モクコレ)2023

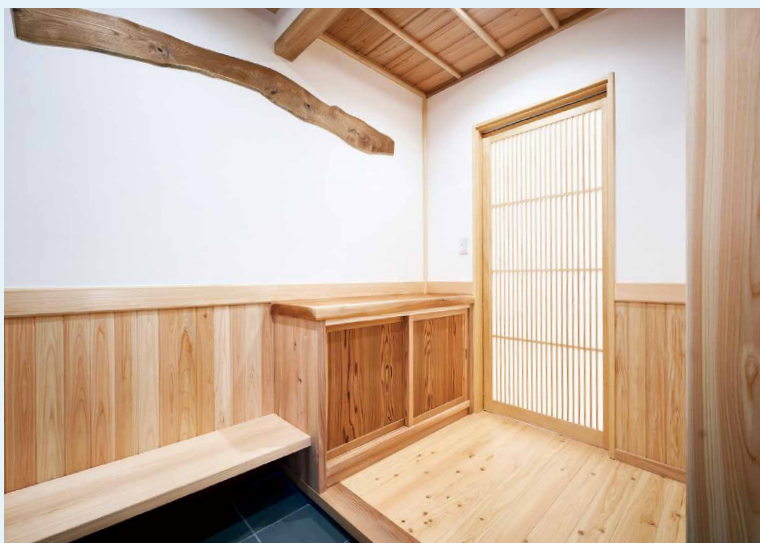


- 開催期間／令和5年1月31日(火)～2月1日(水)
- 会場／東京ビッグサイト(東京都江東区)
- 出展団体／宮城県木材協同組合, 宮城県CLT等普及推進協議会, 登米市森林管理協議会, 南三陸森林管理協議会, 宮城県
- 内容／県産木製品(FSC等)のPR及び展示商談等

県産材利用サステナブル住宅 普及促進事業（新築住宅支援）

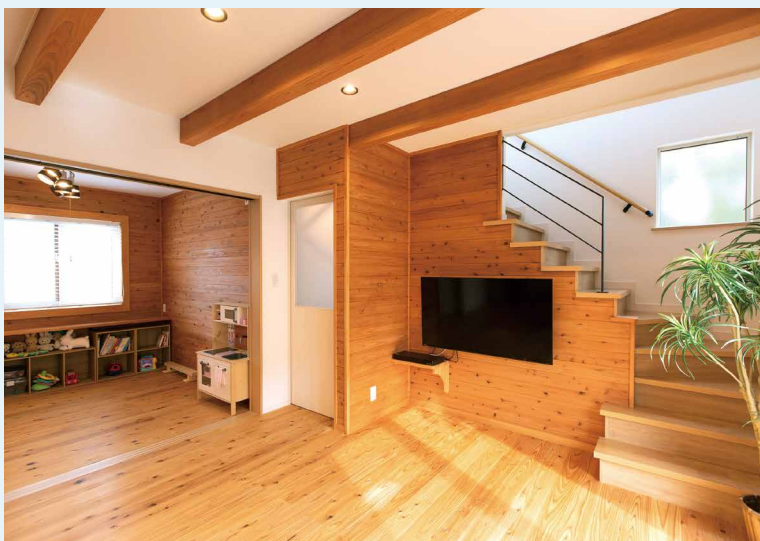
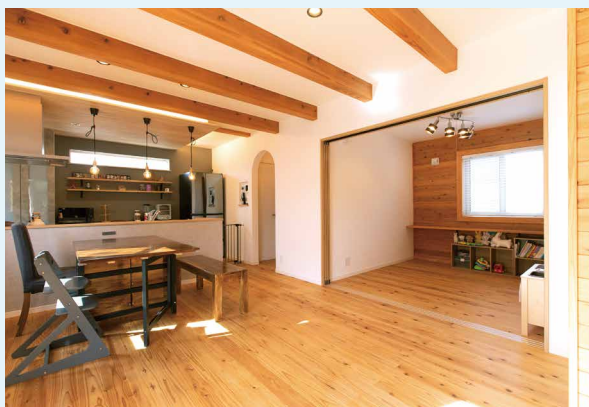
県では、地球温暖化防止や林業・木材産業等の活性化を促進するため、県産材を一定以上使用した新築住宅の構造材や内装木質化へ支援を行っています。

01 M邸



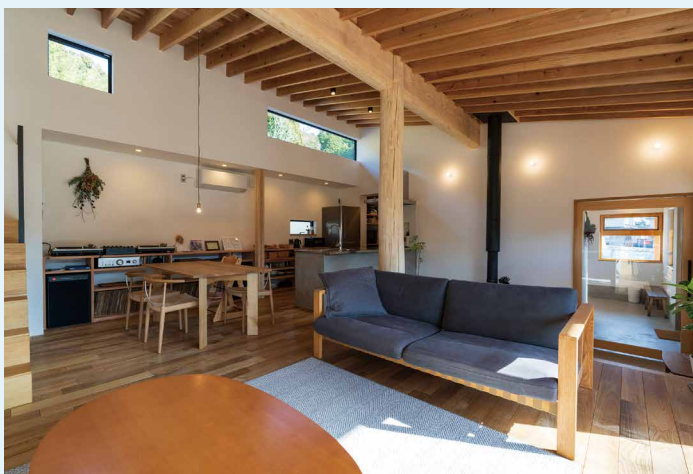
- 所在地／仙台市太白区
- 延べ面積／135.80㎡
- 木材使用量／構造：23.3㎡（うち県産材19.1㎡）
内装：4.8㎡（うち県産材2.8㎡）
- 特徴／内部の仕上げに杉、赤松、桧、栗、槐、山桜、青桧、高野槇、楠、鼠子など様々な材種を適材適所に使用し、住みながら森林浴を体感していただける「ZEHで多様性の木を使った家」です。

02 O邸



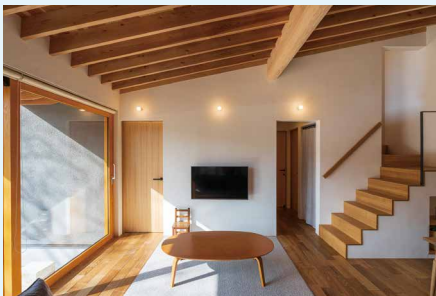
- 所在地／宮城郡利府町
- 延べ面積／106.41㎡
- 木材使用量／構造：18.6㎡（うち県産材15.7㎡）
内装：1.6㎡（うち県産材1.6㎡）
- 特徴／白い天井と壁に映えるような「木」の意匠。宮城の杉材はとてもいいものです。TVの背面にもナチュラルな「木」を使うことで団らんの時を演出します。心地よい無垢の杉の肌触り。SDGsにも貢献しています。

03 S邸



- 所在地／大崎市
- 延べ面積／134.68㎡
- 木材使用量／構造:25.6㎡(うち県産材23.3㎡)
内装:5.0㎡(うち県産材3.9㎡)

●特徴／天井にはスギ,床にはキハダ,階段にはクリなど,それぞれ表情の異なる無垢材を使用。昔ながらの民家のようなオープンな間取りに,現代のライフスタイルが溶け込む住まいです。



04 O邸



- 所在地／気仙沼市
- 延べ面積／106.63㎡
- 木材使用量／構造:20.9㎡(うち県産材18.9㎡)
内装:3.1㎡(うち県産材2.7㎡)

●特徴／構造材や羽柄材・造作材に県産杉無垢材をふんだんに使用。シラス漆喰の壁,国産い草の畳などの自然素材もたっぷり盛り込んだ,思わず深呼吸したくなるような心地よさいっぱいの家です。



05 T邸



- 所在地／仙台市青葉区
- 延べ面積／115.92㎡
- 木材使用量／構造:16.8㎡(うち県産材15.1㎡)
内装:4.8㎡(うち県産材3.2㎡)

●特徴／開放的な勾配天井の中で梁を現しにしダイナミックに。床には杉フローリング,壁には杉の羽目板を使用しやさしい空間に。地域の資源利用でSDGsにも貢献しています。



宮城県産材を活用した建築物の施工例

01 青山ビル



- 事業者 / 有限会社青山ビル
 - 所在地 / 仙台市青葉区二日町
 - 延べ面積 / 466.65㎡
 - 木材使用量 / 76.4㎡
 - 特徴 / 構造は木造在来軸組工法とし、内装に化粧CLT (t=36mm) をふんだんに使用しました。内壁・天井には凹凸に組んだ化粧CLTを用いて、間接照明により柔らかい灯りと美しい木目を演出しました。そのほかに、階段の踏板、見切り材等にも化粧CLTを用いています。
- ※令和4年度みやぎCLT普及促進事業活用施設。



02 東北ボーリング本社



- 事業者 / 東北ボーリング株式会社
 - 所在地 / 仙台市若林区六丁の目字南
 - 延べ面積 / 677.00㎡
 - 木材使用量 / 174.0㎡
 - 特徴 / 新社屋を建設するにあたり、県産木材を使うことで2050年カーボンニュートラルの実現に寄与することを目指すとともに、内覧会などを通して木材建築物について学ぶ場を設けました。内装壁の木質化については、クロス等の材料により木部を引き立たせるとともに、多種多様な木材の利用方法を見て学ぶことができるようなデザインとしています。
- ※令和3年度みやぎCLT普及促進事業、令和4年度みんなで広げる「木育」活動推進事業活用施設。



03 石巻建商株式会社開成事業所



- 事業者 / 石巻建商株式会社
 - 所在地 / 石巻市開成
 - 延べ面積 / 293.14㎡
 - 木材使用量 / 56.50㎡
 - 特徴 / 構造は、一般的な在来工法で、耐力壁は、構造用合板による面材耐力壁と、一部筋違を併用しています。倉庫部分は、無柱空間を取るために、ATA社のハイブリットラスを採用し、約10m×16mのスペースを確保しており、内部は、損傷防止のため、内壁にCLTパネル(36mm)を張り、棚などの取り付けを容易にできるようにしました。石膏ボード仕上げより、損傷の心配が非常に少なく、ラワン合板等(12mm程度)に比べて、3倍の厚さがあり、棚などを取り付けする際も補強の必要が少なくなり、断熱性や調湿性も期待できます。
- ※令和3年度みやぎCLT普及促進事業活用施設。



04 大崎市役所本庁舎



- 事業者／大崎市
- 所在地／大崎市古川七日町
- 延べ面積／12,084㎡
- 木材使用量／36.12㎡(内装部分)
- 特徴／鉄骨造の本施設では、構造材に木造を使用していないため、内装木質化により視覚的にアピールすることとし、大崎市鳴子温泉地域の市有林から伐採した杉材を使用しました。市民が多く利用する行政機能エリアや市民交流エリア、議場などの天井、壁、床等に無節で木調や色彩を統一した地元材を使用することで温かみがあり、親しみの持てる庁舎となりました。



泉地域の市有林から伐採した杉材を使用しました。市民が多く利用する行政機能エリアや市民交流エリア、議場などの天井、壁、床等に無節で木調や色彩を統一した地元材を使用することで温かみがあり、親しみの持てる庁舎となりました。

05 宮城木材文化ホール

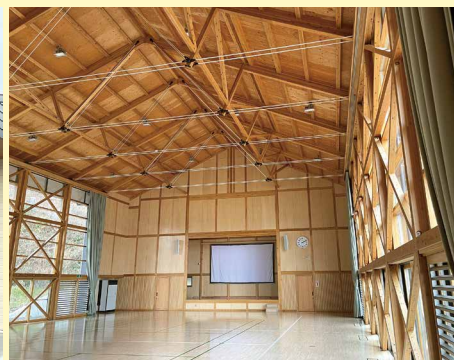


- 事業者／株式会社仙台木材市場
- 所在地／仙台市宮城野区苦竹
- 延べ面積／728.13㎡
- 木材使用量／11.5㎡
- 特徴／宮城県産木材の流通拠点として、新たな木質空間創出を目指し、玄関ホール等の改装を行いました。輪切りにした木を壁面に装飾することで、山で目にする木をよりイメージできるようにしました。今後、リニューアルした木質空間の中で、宮城県木材同友会により、乳幼児を含む親子を対象とした木育活動の展開を目指していきます。※令和3年度みんなで広げる「木育」活動推進事業活用施設。



輪切りにした木を壁面に装飾することで、山で目にする木をよりイメージできるようにしました。今後、リニューアルした木質空間の中で、宮城県木材同友会により、乳幼児を含む親子を対象とした木育活動の展開を目指していきます。※令和3年度みんなで広げる「木育」活動推進事業活用施設。

06 石巻市大川コミュニティセンター



- 事業者／石巻市
- 所在地／石巻市福地字通ヶ崎
- 延べ面積／597.69㎡
- 木材使用量／157.70㎡
- 特徴／多目的ホール(運動場)の構造を張弦構造として構造材を県産の杉材を使用。コミュニティスペースや他の部屋にも県産の杉材を多く使用しています。

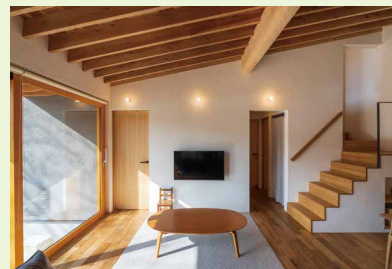
宮城県産材の活用で利用できる県の補助金

県産材利用サステナブル住宅普及促進事業

- 補助対象 / (1)新築住宅支援
 - ①: 主要構造部材に県産材を60%以上かつ県産JAS製品または優良みやぎ材を40%以上使用する新築木造住宅(東日本大震災及び令和元年東日本台風で罹災した場合、優遇措置あり)
 - ②: ①の住宅に、県産材を使用した内装木質化・木製品を導入
- (2)住宅リフォーム支援

住宅を増改築等するにあたり、県産材を3㎡以上使用する住宅(東日本大震災及び令和元年東日本台風で罹災した場合、優遇措置あり)
- 補助金額 / (1)①上限50万円(子育て世帯又は県外からの移住世帯は上限75万円)
②上限30万円(子育て世帯又は県外からの移住世帯は上限45万円)
(2)上限20万円
- 事業実施者 / (1)及び(2)建築主
- 募集件数 / (1)①400件程度(うち子育て世帯又は県外からの移住世帯は120件程度)
②120件程度(うち子育て世帯又は県外からの移住世帯は60件程度)
(2)40件程度(それぞれ先着順)

※要件等詳細はお問い合わせ先まで御連絡ください。 ※これは「みやぎ環境税」活用事業です。



みやぎCLT普及促進事業

- 補助対象 / (1)CLT等新技術建築支援事業

CLT等購入費及び関連する木工事にかかる経費
- (2)CLTユニット建築支援事業

CLT等購入費及び関連する木工事にかかる経費並びに設計費
- (3)CLT活用技術創出事業

新技術(製品)の開発に伴う、試験研究・実証にかかる経費、知的財産の取得費等
- 事業実施者 / (1)及び(2)県内に本社・支社等を有する民間事業者 (3)県産CLTの新たな活用技術の開発やユニット化した製品開発等を旨とする民間事業者や研究機関等
- 募集件数 / (1)2件程度 (2)1件程度 (3)1件程度

※要件等詳細はお問い合わせ先まで御連絡ください。 ※これは「みやぎ環境税」活用事業です。



みんなで広げる「木育」活動推進事業

- 補助対象 / (1)木育活動支援

宮城県の森林・林業・木材産業の普及啓発につながる木育活動に要する経費
- (2)民間施設等の木育・木質化等支援

宮城県内の民間施設等に、県産材を用いた木質化・木製品配備に要する経費と、その民間施設等で実施する木育活動に要する経費
- 補助金額 / (1)上限50万円 (2)上限500万円
- 事業実施者 / (1)及び(2)木育活動を行う民間事業者等
- 募集件数 / (1)4件程度 (2)2件程度

※要件等詳細はお問い合わせ先まで御連絡ください。 ※これは「みやぎ環境税」活用事業です。



お問い合わせ先

宮城県 水産林政部 林業振興課 みやぎ材流通推進班

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1 TEL:022-211-2912 FAX:022-211-2919

ホームページ: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ringyo-sk/> E-mail: rinsinf@pref.miyagi.lg.jp



この印刷物は環境に優しい植物油インキを使用しています。

※この冊子は、みやぎ環境税を活用して作成しています。

※この冊子の印刷に伴い排出された温室効果ガスは、宮城県内の森林整備により創出されたJ-BERクレジットによりカーボン・オフセットされています。

※この冊子は、再生紙を使用しています。 ※この印刷物は2,000部作成し、1部あたりの単価は88.75円です。

令和5年3月作成